

話題レポート

文化財を災害から守りつないでいく



1月26日、市指定天然記念物「槻（月夜見の桜）」（表郷三森）で、消防署職員の指導のもと「第71回文化財防火デー」の火災防御訓練が行われました。消防団による放水訓練のほか、住民による消火器を使った初期消火訓練などが行われました。

南湖のこれまでを知り、これからを考える



2月1日、コミネス小ホールで南湖シンポジウムが開催されました。市内の小学6年生が南湖築造の理念である「土民共楽」を書いた書道コンクールの表彰式、講演会と「目指す南湖の将来像」について考えるパネルディスカッションが行われました。

台湾でトップセールスを実施



2月7日～16日、台湾・高雄市の漢神アリーナショッピングプラザで「しらかわフェア」が開催されました。8日には、西白河地方市町村会の各首長が台湾を訪問し、だるまや日本酒、味噌など各地域の特産品や観光をPRしました。

絵札に向けられる真剣なまなざし



2月8日、市中央体育館で第2回白河かるた大会が開催されました。3人でチームを組み、市内の小学生18チーム54名が参加しました。本市の歴史や伝統、文化に関する札が読まれると、次々と絵札に手が伸び、白熱した試合が繰り広げられました。

移住者と地元住民がつながる日曜日



1月19日、人材育成センターで、市のオンラインコミュニティ「ときたま」主催のSHIRAKAWA WORKSHOP SUNDAYが開催されました。移住者と地元住民が、レーザークラフトやコーヒーの入れ方を学ぶワークショップを通して交流を深めました。

給食で受験生を応援！



1月23日、大信地域の幼稚園、小・中学校の給食に「肉の滝沢」さんからチキンカツを無償で提供いただきました。受験シーズンを迎える中学3年生への「受験に打ち勝つ」という応援メッセージが込められています。

第6回 芭蕉白河の関俳句賞

1月19日、コミネス小ホールで表彰式が開催され、総数5537句の中から選ばれた入賞者を表彰しました。多くの作品をお寄せいただき、ありがとうございました。

各部門の大賞作品

●一般の部「自由に四季を詠んだ作品」
鈴木太郎選

古殿町 野木透心

●佐々木直美選
万緑を抜けて修験者岩の上

さいたま市 新原健

●一般の部「白河を詠んだ作品」
鈴木太郎選

矢吹町 岡本堯子

●佐々木直美選
雨しとど聖ヶ岩の初河鹿

矢吹町 納谷一光

●海外の部「自由題」
鈴木太郎選

今日の事明日に延ばすな草は穂に
ブラジル パラー州 三宅昭子

●佐々木直美選
春耕や人夫の数のオートバイ

ブラジル ペルナンブーコ州 佐藤けい子

●ジュニアの部「自由題」
堀切克洋選

七色のトンネルウオータースライダー
埼玉県川越市名細小2年 大室史華

※受賞作品を市ホームページに掲載しています。
文化振興課文化係 ☎5502



ぼんこのころ

作 本町かずこ

ぶん投げる



ぶん投げるっても「放り投げる」意味じゃないよ。「投げる＝捨てる」だから

話題レポート

活気にあふれる「白河だるま市」



2月11日、白河だるま市が開催されました。天神町から本町の目抜き通りには、だるまや飲食物などを販売する約500の露店が軒を連ね、市内外から多くの人が訪れました。



受賞おめでとうございます

戦没者遺族援護功労厚生労働大臣表彰



1月17日、小野崎克己さんが受賞報告に訪れました。

白河市遺族会連合会会長などを歴任し、永年にわたり戦没者遺族の援護事業に尽力した功績が認められたものです。

100歳おめでとうございます

仁平 マサさん (北登り町)	大正14年1月25日生まれ
円谷 ツルエさん (寺小路)	大正14年2月1日生まれ
鈴木 勝子さん (会津町)	大正14年2月4日生まれ